

ONSA ニュース

No. 31-3

発行 2022 年 1 月 14 日

年頭にあたって 大阪ニュークリアサイエンス協会 会長 松村孝夫	1
主な主催予定事業の紹介（シンポジウム、ONSA 賞）	2
開催報告	2
連携機関との共催行事など	4
コラム 日本人の由来 (株) 原子力安全システム研究所 顧問 岸田哲二	5
会員の紹介 国際セーフティー株式会社 古田裕子	7
ONSA からのご案内	8

年頭にあたって

会長 松村孝夫

明けましておめでとうございます。

会員の皆様には平素より様々な形でご協力、ご援助を賜り大変有難く感謝しております。

一昨年来、新型コロナウイルスが流行し、当協会の活動にも少なからず影響を与えていますが、書面での会議開催やシンポジウム等のオンライン開催など、関係者の皆様の創意工夫により、円滑な活動を実施できております。改めて感謝申し上げます。

ONSA は昭和 63 年（1988 年）に大阪府知事より社団法人として許可申請を受け、来年は設立 35 周年を迎えることとなります。

近年では、特に医療分野での放射線利用で、日本が世界をリードしているガン放射線治療法である BNCT（Boron Neutron Capture Therapy）など、放射線利用が目覚ましく発展しています。

来年の設立 35 周年に向け、より一層、科学技術における重要基盤である放射線利用技術の向上に資するため、学術・技術情報の収集・提供、放射線利用に関する技術支援、技術相談および一般社会への知識普及活動を今後とも推進してまいります。

